

2018年度第1回 宅地地盤の評価に関する最近の知見講習会

『宅地評価の基礎知識と宅地防災』のお知らせ

共催：公益社団法人 地盤工学会・地盤品質判定士協議会

後援予定：公益社団法人 土木学会・一般社団法人 日本建築学会

一般社団法人 全国地質調査業協会連合会・一般社団法人 建設コンサルタンツ協会

NPO 宅地地盤品質協会・一般社団法人 全国土木施工管理技士会連合会

一般社団法人 地盤保証検査協会・公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会

2011年3月の東日本大震災や2016年4月の熊本地震では、液状化や盛土・擁壁崩壊などで、2013年10月の伊豆大島豪雨災害や2014年8月の広島豪雨災害では、土石流などにより宅地が大きな被害を受けました。

これらの地盤災害を契機として、宅地地盤の周辺地形地質環境を含めた地盤の安定性と地盤リスクを適切に評価することの重要性が再認識されています。宅地地盤の状況を、限られた情報の中で的確に把握・評価するためには、携わる技術者が地盤工学に関する高度な専門知識と技術者倫理を有するだけでなく、常に新しい知見を得る必要があります。

そこで、公益社団法人 地盤工学会では、住宅地盤に関わる最近の話題・知見を集めた講習会の2018年度第1回『宅地評価の基礎知識と宅地防災』を企画いたしました。奮って御参加下さい。

G-CPD ポイント：6.5

日時：平成30年6月22日（金）9:30～17:30

会場：地盤工学会 大会議室（東京都文京区千石4-38-2, Tel 03-3946-8677）

会費：会員 12,000円 非会員 15,000円（消費税を含む）

注：会員には、地盤工学会員、地盤品質判定士（補）、後援団体所属を含む

配布資料：本講習会のために講師の方が作成する説明資料の縮小コピーを配布します。

定員：70名

内容・講師：

時間	内容（仮称）	講師（候補案）
9:30～10:10 (40min)	地盤品質判定士の実態・役割と関係分野における最近の話題	大串 豊 【地盤品質判定士協議会運営幹事】
10:10～11:10 (60min)	宅地の地形判読	今村 遼平 【アジア航測株式会社】
11:20～12:20 (60min)	地盤に起因する宅地障害事例	大和 眞一 【ジャパンホームシールド株式会社 顧問】
13:20～14:20 (60min)	宅地地盤の地盤改良一柱状改良を中心として一	菱沼 登 【一般社団法人地盤安心住宅整備支援機構】
14:20～15:20 (60min)	宅地造成と宅地造成等規制法	西村 真二 【独立行政法人都市再生機構】
15:30～16:30 (60min)	盛土崩壊と地下水（地震・豪雨）	太田 英将 【太田ジオリサーチ】
16:30～17:30 (60min)	地盤が関係する訴訟における地盤専門家の役割	吉岡 和弘 【弁護士：吉岡和弘法律事務所】

注：都合により内容、講師、順番等が変更になる場合があります。

講習会申込み方法および申込み先：

氏名、勤務先・住所・同電話番号、FAX、メールアドレス、会員（会員番号）・非会員の別を明記した申込書をFAXまたはメールでお送り下さい。参加受付後、請求書と郵便振替用紙をお送りいたしますので、会費のご納入は請求金額をご確認のうえ郵便振替（または銀行送金）でお願いいたします。なお、銀行送金の場合には、請求番号と送金日を別途FAXまたはメールでご連絡下さい。

地盤工学会講習会係 E-mail:kosyukai@jiban.or.jp FAX:03-3946-8699 電話：03-3946-8671

<講習会申込フォーム>https://www.jiban.or.jp/info/application_form_kosyukai.html